

2023年度 神田外語大学 入学者選抜
 グローバル・リベラルアーツ学部
 学校推薦型選抜、総合型選抜〈後期〉、海外経験特別選抜
 オンライン試験実施に関するガイドライン【第1版】

以下のページを必ず熟読し、内容を十分理解したうえで受験してください。

大学内での受験希望者

1～4ページ

自宅等での受験希望者

1ページ および 5～9ページ

1. 試験実施概要

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、本学では2023年度グローバル・リベラルアーツ学部の学校推薦型選抜、総合型選抜〈後期〉、海外経験特別選抜の選考をオンライン形式で実施します。選考方法は入学者選抜要項に記載の通りに行います。

選考日	2022年11月24日(木)または25日(金)	
実施形式	大学内または自宅等にてオンライン形式で実施	
選考方法 および 使用するシステム・ツール	・ プレゼンテーション ・ 質疑応答 ・ 面接	Zoom アプリ
	リフレクションシートの記入	Googleフォーム
受験場所の選択方法	出願時に受験場所を選択	

* 大学内、自宅等からの受験のいずれにおいてもZoomアプリ、Google フォームを使用して実施します。

* 選考日時等の詳細は、受験票(受験ポータルサイト UCARO から取得)および2022年11月15日(火)に発送するその他資料でお知らせします。

2. 受験場所の選択について

オンライン試験の受験場所は、出願時に大学内または自宅等のいずれかを選択し、入学志願書2ページ目の「受験環境調査票」に記入し、出願書類に同封し提出してください。

3. オンライン試験に必要な情報の伝達方法について

オンライン試験の受験に必要な情報は、2022年11月15日(火)に、本人宛に本学から速達郵便で発送します。11月17日(木)までに届かない場合には、本学アドミッション&コミュニケーション部まで連絡してください。

4.【大学内での受験】使用する機器について

試験室内にはノートパソコン用の机、椅子、荷物置き用の机を設置します。

大学内でオンライン試験を受験する場合には、本学が準備する以下の機器を使用します。

①ノートパソコン(Windows 10)、マウス

ウェブカメラが内蔵されたノートパソコンを試験室に用意します。

②スピーカーマイク、またはノートパソコン内蔵のスピーカーマイク

試験室の環境によって最適な機器を使用します。

イヤホン、ヘッドセット等を持参して使用することはできません。

※機器や通信のトラブルが発生した場合は、試験室外に待機している本学係員に申し出てください。

5.【大学内での受験】試験時のマスク等の着用について

プレゼンテーション、質疑応答・面接は、試験官とは別室で実施します。受験者は1名で試験室に入室し、個室環境で受験します。

試験室は定期的に換気を実施します(窓の開放、換気システムの稼働等)。また受験者の交代時に本学係員が試験室の消毒作業を行います。

試験時および待機中のマスク等の着用は、以下の対応をお願いします。

プレゼンテーション、質疑応答・面接実施時

試験官が受験者の表情を確認するため、試験時のみマスクは外してください。ただし、希望者には透明マスクやゴム製使い捨て手袋を配付しますので、試験時に着用してもかまいません。試験当日に本学係員に申し出てください。

※試験室に入室後、自身のマスクを外してください。

※透明マスクは原則、本学が希望者に配付する製品を使用してください。手袋については、自身で持参したもの(無地のものに限る)を使用してもかまいません。

※受験者の試験室内において、機材トラブル等発生時には本学係員が入室する場合があります。入室時には、本学係員はマスクの着用を徹底します。また、場合によってはフェイスシールドの着用や手袋を使用します。

※試験室から退室する際はマスクを着用してください。

試験時以外およびリフレクションシート記入時

自身が持参する、通常のマスクを常時着用してください。

また、手袋(本学が配付するもの、または自身で持参した無地のもの)を着用してもかまいません。

6.【大学内での受験】プレゼンテーションの実施について

Zoomアプリを使用します。

プレゼンテーション資料

- ・プレゼンテーションソフトで作成した資料やデータ化した資料は、Zoomの「画面共有」機能を介して映してください。
- ・フリップなどを使用する場合には、受験者と資料の両方が画面に入るよう映してください。
- ・プレゼンテーションデータの資料を使用した場合、終了後はファイルを閉じて、USBメモリを忘れずに取り外してください。試験終了後にZoomの退室操作をする必要はありません。

【ファイルデータ持参の注意点】

- ①ppt, pptx, pdfのいずれかのファイル形式で作成し、USBメモリに保存して持参してください。
 ※pptファイルとpptxファイルを開く際は、WindowsパソコンのPowerPoint2016を使用します。
 ※バージョンが違うPowerPointや、Mac版のPowerPointで資料を作成すると、レイアウトや文字のずれ等が発生することがあります。注意してください。
- ②プレゼンテーション実施前にUSBメモリのウイルスチェックを行います。
プレゼンテーションで使用するファイル以外のデータをUSBメモリに保存しないでください。必要のないデータが保存されている場合はウイルスチェック時にファイルを削除する必要があります。

タイマーの使用について

- ・プレゼンテーションの残り時間の提示は行いません。時間管理は受験者自身で行ってください。
- ・プレゼンテーションの時間を管理するため、タイマーの使用を認めます。ただし、携帯電話、スマートフォン、多機能時計をタイマーとして使用することはできません。
- ※試験室に時計やタイマーはありません。必要な場合は持参してください。

7.【大学内での受験】リフレクションシートの記入について

指定するGoogleフォームに、リフレクションの内容を入力してオンラインで提出してください

- (1) プレゼンテーション終了後、自身のプレゼンテーションについて振り返り(リフレクション)をします。
 リフレクションの内容は、大学が指定するリフレクションシート(Googleフォーム)に入力し、指定された時間内に送信してください。その後、質疑応答・面接を実施します。
- (2) リフレクションシートへの入力、プレゼンテーション終了後、係員の案内により別室に移動してから実施します。
 ※送信せずにGoogleフォームを閉じてしまった等のトラブルが発生した場合は、直ちに係員に申し出てください。

8.【大学内での受験】受験上の注意

- (1) 選考当日は通知された時間に集合してください(時間厳守)。遅刻者は受験を許可しません。
- (2) オンライン試験中に机の上に置けるものは以下とします。
受験票、プレゼンテーションに使用する資料等、時計、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー、マスク
※ハンカチ、マスク等は無地のものを使用してください。
※試験実施中に携帯電話、スマートフォン等を鳴らした場合、不合格となることがありますので注意してください。
※受験票を紛失した場合は、指定された問い合わせ先に連絡してください。
※ノートパソコン、スピーカーマイクは本学があらかじめ試験室に設置します。
- (3) 試験時間中の退室は認めません。
- (4) 不正行為者には即時に中止を命じ、全試験を無効とします。
【不正と判断される行為】
 - ・試験の録画・録音、画面の撮影や、第三者への試験内容の伝達および配信
 - ・試験時間中に試験に使用する機器以外の機器を操作する行為
- (5) 試験時間中および待機時間中は、試験官(面接官)、係員の指示に従ってください。
- (6) 受験者以外の方の入構は認めません。
- (7) 地震災害、感染症その他の事情により、本学試験が所定の期日に実施できない場合、本学ホームページ等を通じて、変更情報をお知らせします。 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>
- (8) 試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など)に罹患している方は受験できません。発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。また、追試験・再試験等の措置、入学検定料の返還は行いませんので、体調管理にご留意ください。
- (9) 写真照合、プレゼンテーション、質疑応答・面接時以外は、マスクを常に着用してください。こまめに手指消毒を行い、他者との会話等は極力控えてください。
※障がいや疾病等の理由によりマスクの着用が困難な方は、出願前に本学アドミッション&コミュニケーション部までお問い合わせください。
※試験会場ではマスクやフェイスシールド等を破棄せず、持ち帰ってください。
- (10) 新型コロナウイルス感染症等の感染予防のため、本学の監督者・試験官(面接官)・係員はマスク等を着用します。場合によっては、フェイスシールドやゴム製使い捨て手袋等を使用します。
- (11) 審査時に確認するため、本学は選考の様子を録画・録音します。記録した動画・音声は合否判定後に消去します。
- (12) 今後、追加情報がある場合に、本ガイドラインの第2版以降を発行する場合があります。本学ホームページ[入試情報]の最新ニュースを随時ご確認ください。

9.【自宅等での受験】オンライン試験に使用する機器等について(事前準備)

自宅等からオンラインで「プレゼンテーション」、「質疑応答」、「面接」を受験するにあたり、以下の機器類を事前に準備してください。

- (1) ウェブカメラとマイクが環境が整った、ノートパソコンまたはデスクトップパソコン
 - ・スマートフォンの使用は原則禁止します。
 - ・パソコンの準備ができない場合、タブレット端末(約10インチ以上が望ましい)での受験を認めますが、一部使用が制限されますので、条件については下表で確認してください。

試験科目	タブレット端末使用条件	
プレゼンテーション	資料をZoomの「画面共有」機能を用いて映す場合	使用できません
	スケッチブックやフリップ等を使用する場合	使用できます
リフレクションシートの記入	使用できます	
質疑応答・面接	使用できます	

・ウェブカメラ、マイクは、パソコン内蔵または外付け製品のいずれでもかまいません。
 ・ノートパソコン、タブレット端末は電源ケーブルを接続して使用してください。

- (2) イヤホン、ヘッドホン、またはヘッドセット(任意)

質疑応答・面接を行う際、明瞭な音声を確保するためにイヤホン等の使用を推奨します。
 ※Zoom ミーティングの音声は Zoom の「オーディオのテスト」機能を使用して確認することができます。
- (3) Zoom アプリのインストール

【Zoom アプリのダウンロードURL】
https://zoom.us/download#client_4meeting
 [ミーティング用 Zoom クライアント]を選択してダウンロードしてください。
 ※Zoomのアカウントを作成し、受験時に使用する機器に Zoom アプリをダウンロードしてください。
 アプリのインストールを行わないと、機能に制限がかかり、プレゼンテーションを共有するには不十分です。
 ※アプリは定期的に更新してください。選考日直前にアプリケーションがアップデートされる場合があります。
 ※試験時間中は、バーチャル(仮想)背景をオフにしてください。
- (4) インターネットアクセス

通信環境は最低10Mbpsのインターネット接続速度を推奨します。
 ※参考:インターネット速度テストサイト <https://fast.com/ja/>
 ※自宅で Wi-Fi 接続する際、自宅内で複数の端末を同時に使用すると通信速度が遅くなる場合があります。
 ※パソコン内のハードディスク容量に余裕がないと通信が不安定になることがあります。
- (5) その他

予期せぬ不具合に備え、受験に使用する機器とは別に電話連絡が可能な機器(固定電話、スマートフォン、携帯電話等)での連絡手段を確保してください。ただし、試験に使用するパソコン等以外の通信機器は、緊急時の連絡以外での使用は認めません。

10.【自宅等での受験】プレゼンテーションの実施について

※Zoomアプリを使用します。あらかじめ最新版にアップデートしてください。

カメラ

- ・十分な明るさがある空間で、受験者の顔がはっきりと見えるよう横長の向きで映してください。
- ・受験者の表情、身振り・手振り等が見えるように位置を調節してください。上半身が映っていればかまいません。
- ・Zoom のバーチャル(仮想)背景はオフにしてください。
- ・カメラを目線の高さに保つと、試験官・面接官が表情を見やすくなります。
- ・試験官が受験者の表情を確認するため、試験時はマスクを外してください。

マイク

- ・きちんとマイクに声が届いているか、また明瞭に聞こえるか事前に確認してください。
- ※市販のウェブカメラのなかには、画像に問題がなくとも、マイクの性能が低いものもあるため、注意が必要です。
- ・窓の近くは生活騒音を集音しやすくなります。設置位置を考慮してください。

プレゼンテーション資料

- ・プレゼンテーションソフトで作成した資料やデータ化した資料は、Zoom の「画面共有」機能を介して映してください。
- ・フリップなどを使用する場合には、受験者と資料の両方が画面に入るよう調整してください。

タイマーの使用について

- ・プレゼンテーションの時間を管理するため、タイマーの使用を認めます。ただし、携帯電話、スマートフォン、多機能時計をタイマーとして使用することはできません。
- ・プレゼンテーションの残り時間の提示は行いません。時間管理は受験者自身で行ってください。

11.【自宅等での受験】リフレクションシートの記入について

指定するフォームに、リフレクションの内容を入力してオンラインで提出してください

- (1) プレゼンテーション終了後、自身のプレゼンテーションについて振り返り(リフレクション)をします。リフレクションの内容は、大学が指定するフォーム(Google フォーム)に入力し、指定された時間内に送信してください。その後、質疑応答・面接を実施します。
- (2) リフレクション入力用フォームのURLは、プレゼンテーション終了後に Zoom のチャット機能にてお知らせします。

※Google フォームが開かない、送信せずに閉じてしまった等のトラブルが発生した場合は、直ちに指定された問い合わせ先に連絡してください。

12.【自宅等での受験】事前接続テストについて

オンライン試験を自宅等から受験する受験者は、本学が指定する期日に、事前接続テストを行います。

事前接続テスト実施予定日：2022年11月19日(土)（予備日：2022年11月17日(木)、11月18日(金)）

- (1) 事前接続テストは、受験者ごとに本学が日時を指定して実施します。事前接続テストの日は、他の郵送物に同封し、2022年11月15日(火)に本学から発送します。接続テストの「実施方法の案内」も同封しますのでご確認ください。

※事前接続テストは、上記日程の10:00～18:00の時間帯での実施を予定しています。

高等学校の授業等の理由で指定日時での実施が困難な場合には、日時の振り替え等対応します。「実施方法の案内」に記載する連絡先にお問い合わせください。

- (2) 事前接続テストまでに Zoom の操作方法来慣れておいてください。
「名前の変更」「ミュート」「ビデオの開始」の機能は必ず使用します。また、プレゼンテーション資料の形態により「画面共有」機能の使用も必要となります。

13.【自宅等での受験】受験環境について

- (1) 個室で受験することとし、試験中の第三者の同席は認めません。また、試験時間中の退室も認めません。本学の指定する受験環境が保持できれば、自宅でも、自宅外の場所でもかまいません。ただし、できる限り静穏な環境を整えるようにしてください。
- (2) 受験にあたり、適切な機器とインターネットアクセスを確保してください。
- (3) 受験者以外の方による Zoom へのアクセスおよび閲覧は認めません。

14.【自宅等での受験】受験上の注意

- (1) 選考当日は通知された時間にアクセスしてください(時間厳守)。遅刻者は受験を許可しません。
※選考当日にアクセスの不具合が起こった場合は、直ちに指定された問い合わせ先に連絡してください。
※自宅等で受験する場合、10分前から余裕をもって接続することを推奨します。
- (2) 机上や室内の見える場所に置けるものは以下とします。
受験票、プレゼンテーションに使用する資料等、時計、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー、マスク
※ハンカチ、マスク等は無地のものを使用してください。
※試験実施中に携帯電話、スマートフォン等を鳴らした場合、不合格となる場合がありますので注意してください。
※受験票を紛失した場合は、指定された問い合わせ先に連絡してください。
- (3) 個室で受験することとし、試験中の第三者の同席は認めません。また、試験時間中の退室も認めません。
- (4) 不正行為者には即時に中止を命じ、全試験を無効とします。
【不正と判断される行為】
- ・カンニング行為
 - ・試験時間中の第三者との会話や連絡
 - ・試験の録画・録音、画面の撮影や、第三者への試験内容の伝達および配信
 - ・試験時間中に試験に使用する機器以外の機器を操作する行為(緊急時の電話連絡を除く)

- (5) 試験時間中および待機時間中は、試験官(面接官)、係員の指示に従ってください。
- (6) 受験者以外の方による試験サイトへのアクセスおよび閲覧等は認めません。
- (7) 地震災害、感染症その他の事情により、本学試験が所定の期日に実施できない場合、本学ホームページ等を通じて、変更情報をお知らせします。 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>
- (8) 追試験・再試験等の措置、入学検定料の返還は行いませんので、体調管理にご留意ください。
- (9) 新型コロナウイルス感染症等の感染予防のため、本学の監督者・試験官(面接官)・係員はマスク等を着用します。
- (10) 試験官が受験者の表情を確認するため、試験時はマスクを外してください。

15.【自宅等での受験】プライバシー・権利の侵害について

- (1) 受験者は、選考用のURLやリンク情報等を第三者と共有してはいけません。
- (2) 友人、家族、高等学校や塾の先生方等の第三者に選考の様子を閲覧させることは認めません。
- (3) 選考の様子の漏洩、公開を行ってはいけません。認められていない配信行為等により著作権侵害等の問題が起きた場合の責任は、当該受験者が負うものとします。
- (4) 試験実施時は、Zoomへの入室を当該受験者と試験官・面接官および本学係員のみ限定します。
※次の受験者はZoomの「待機室」にて待機します。
- (5) 受験者が選考の様子を無断で録画・録音、撮影をすることは不正行為とし、禁止します。
- (6) 審査時に確認するため、本学は選考の様子を録画・録音します。記録した動画・音声は合否判定後に消去します。

16.【自宅等での受験】技術的な問題に対応するために

- (1) 試験開始前に、本学係員と受験者、試験官・面接官は、機器が正常に動作していること、接続が良好であることを一緒に確認します。
- (2) 予定された時刻に接続できない場合は、直ちに指定された問い合わせ先に連絡してください。
- (3) 試験中にインターネット接続が完全に途切れた場合は、指定された問い合わせ先に連絡してください。
- (4) 本学側の技術的な問題による試験の中断が起きた場合は、受験機会を確保します。係員の指示に従ってください。

技術的な問題がある場合の対応について

受験者側の技術的な問題により試験が行えない場合は、以下の対応を行います。

機器が正常に作動しない場合

*カメラが映らない時、マイクが入らない時

準備時間内に復旧しない場合は、プレゼンテーションの順番変更を指示します。

試験当日に環境が整わない場合、受験機会を確保できない可能性があります。

プレゼンテーション資料の画面共有ができない場合

資料の画面共有無しでプレゼンテーションを実施してください。試験官の手元には、事前に提出されたプレゼンテーション資料の印刷版が用意されています。

【本件に関する問い合わせ先】

神田外語大学

アドミッション&コミュニケーション部

TEL. 043-273-2476